

品質表示

組立て上のご注意

- ## 使用上の注意および禁止事項

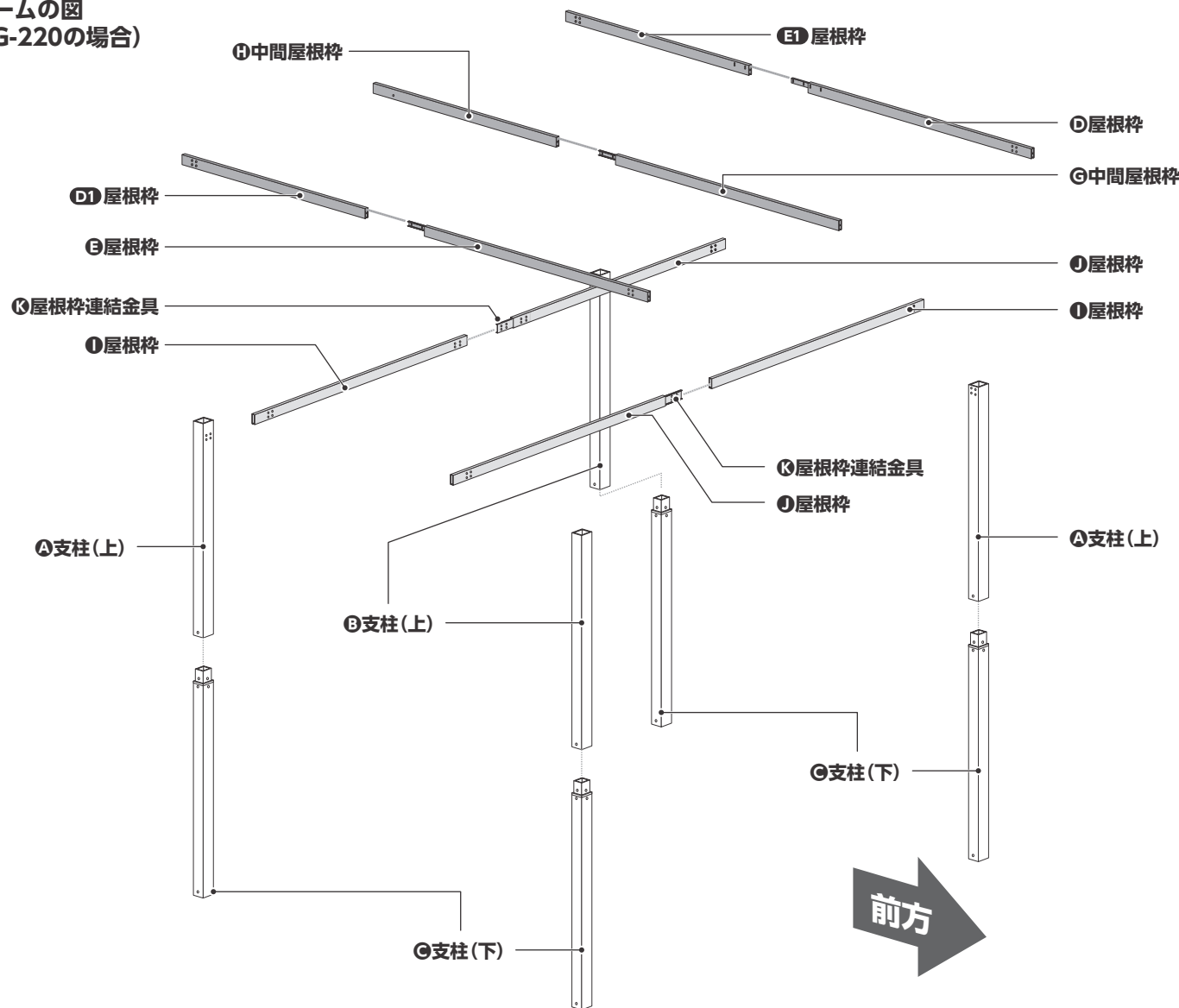
- 本製品は一般家庭用です。業務用ではご使用にならないでください。
- 水平を保てる場所に設置し、ご使用ください。転倒や大けがをするおそれがあります。
- 本来の使用以外の目的で使わないでください。
- 屋根枠にぶら下がったり荷重をかけたらないでください。けが・破損をすることがあります。
- お手入れの際に、シンナー・ベンジン等は使用しないでください。変色の原因になります。
- 開閉時に指を挟まないように注意してください。
- 廃棄する際は居住地の処理法に従ってください。
- 過失による荷物の破損・損傷・紛失・盗難が発生した場合の補償は致しかねます。
- 風が強くなった場合は設置しないでください。
- 強風による被害が予想される場合は、あらかじめルーフをたたみ紐などでしっかりと固定してください。

❗必ず2人以上で組み立ててください。

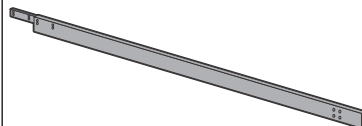
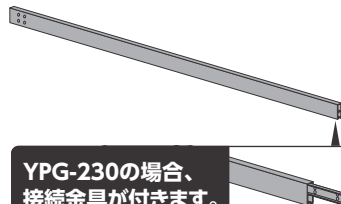
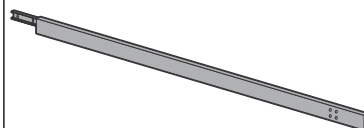
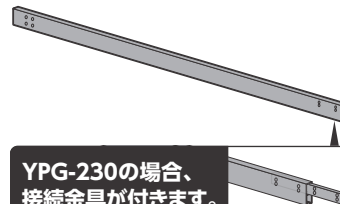
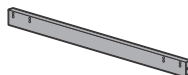
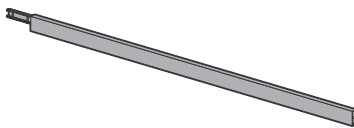
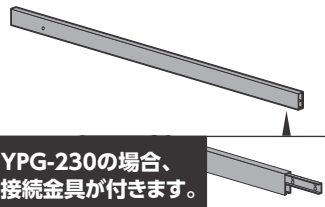
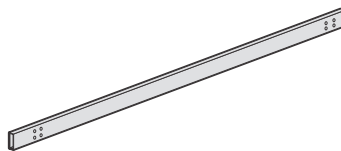
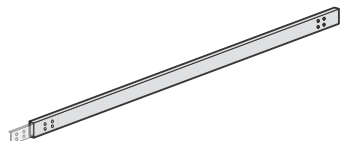
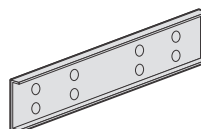
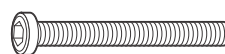
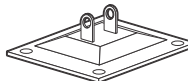
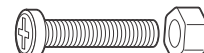
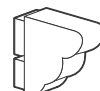
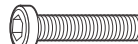
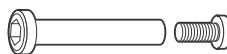
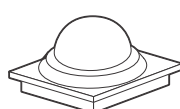
！支柱部はアンカー等で必ず強固に固定してください。

部品明細 ■組み立てる前に部品が揃っていることをご確認ください。

(YPG-220の場合)



完成イメージ(YPG-220)

A支柱(上)×2 	B支柱(上)×2 	C支柱(下)×4 	D屋根枠×1 	
D1 屋根枠×1  YPG-230の場合、 接続金具が付きます。	E 屋根枠×1 	E1 屋根枠×1  YPG-230の場合、 接続金具が付きます。	F延長屋根枠×3 (YPG-230のみ) 	
G中間屋根枠×1 	H中間屋根枠×1  YPG-230の場合、 接続金具が付きます。	I 屋根枠×2 	J 屋根枠×2 	
K 屋根枠連結金具×2 	Lルーフポール (L)×5 (YPG-220) ×6 (YPG-230) 		O吊り車 ×10 (YPG-220) ×12 (YPG-230) 	
	Mルーフポール (M)×5 (YPG-220) ×6 (YPG-230) 		P吊り車 ×5 (YPG-220) ×6 (YPG-230) 	
Q支柱中筒×4 	Rルーフ×1 	Sマグネット×1 	Tボルト(小) ×62 (YPG-220) ×76 (YPG-230) 	Uボルト(大)×2  M6×80
R支柱ベース×4 	Vボルトナットセット×1 	V屋根枠キャップ×7  M4×35	Vボルト(中)×32 	aアンカー×4 
bボルトセット×4 	cドリルネジ×8 	d支柱ベースカバー×4 	e支柱キャップ×4 	六角レンチ×1 

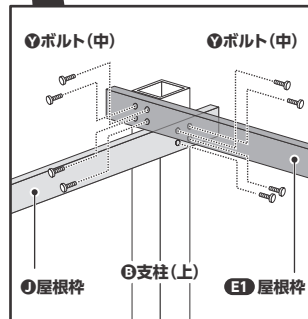
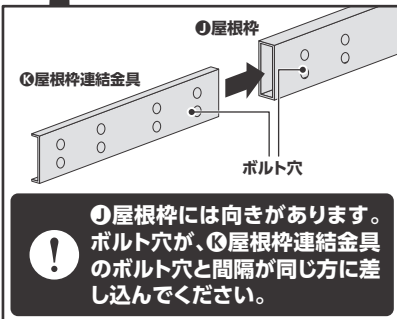
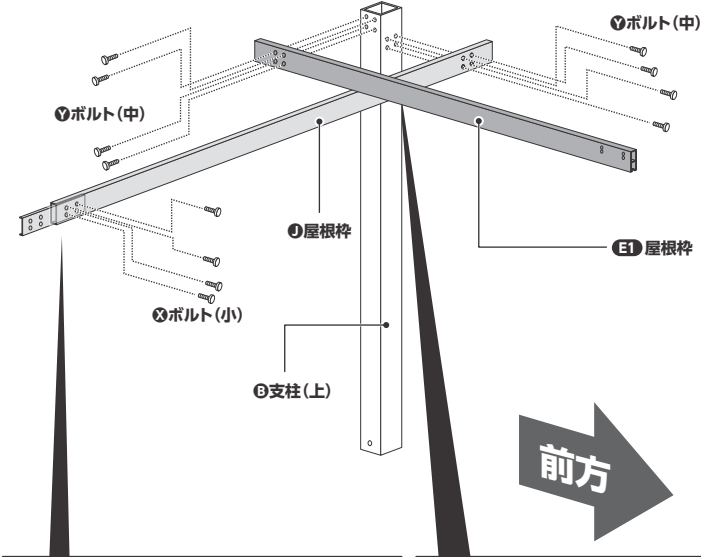
❗ 屋根桙同士の接続は先に仮締めしてから本締めを行ってください。屋根桙の接続部は隙間が出ることがあります。ボルトを仮締め後、屋根桙同士の隙間を詰めてから本締めをするとある程度改善します。

! 部品には、部品名のアルファベットのシールが貼られています。
また、製造上抜けている部品名のアルファベットがございますが、部品が不足している訳ではございません。

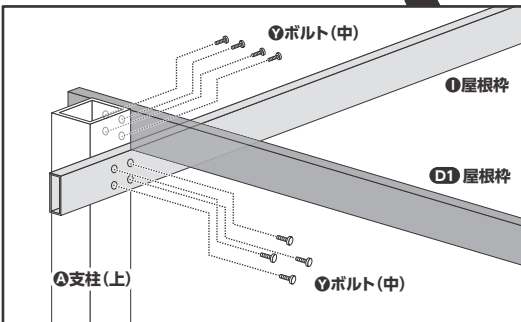
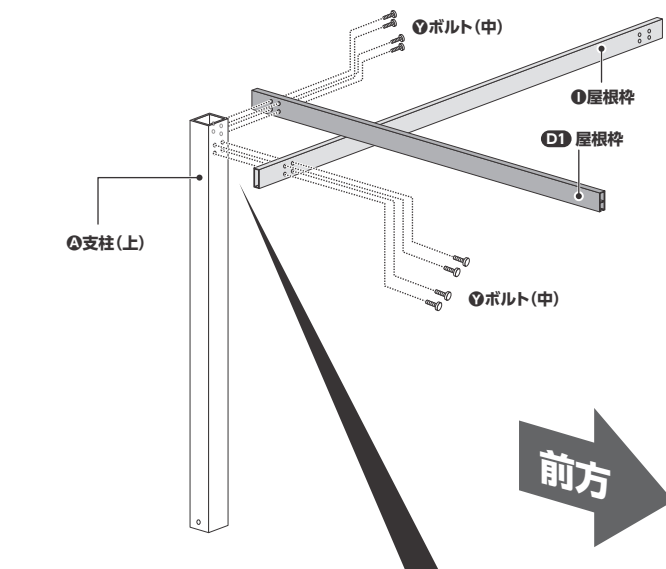
組立方法 ■各締め付け所は仮止めし、組立て完成后各所をしっかり締め直してください。■イラストは主にYPG-220を使用しています。

1 本体フレームの組立て

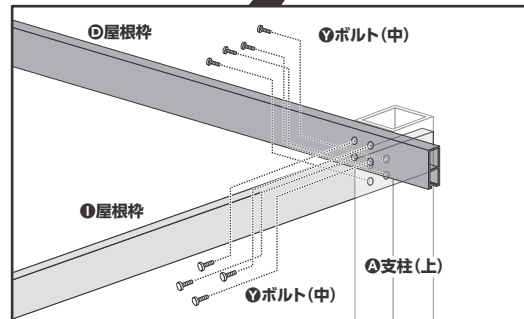
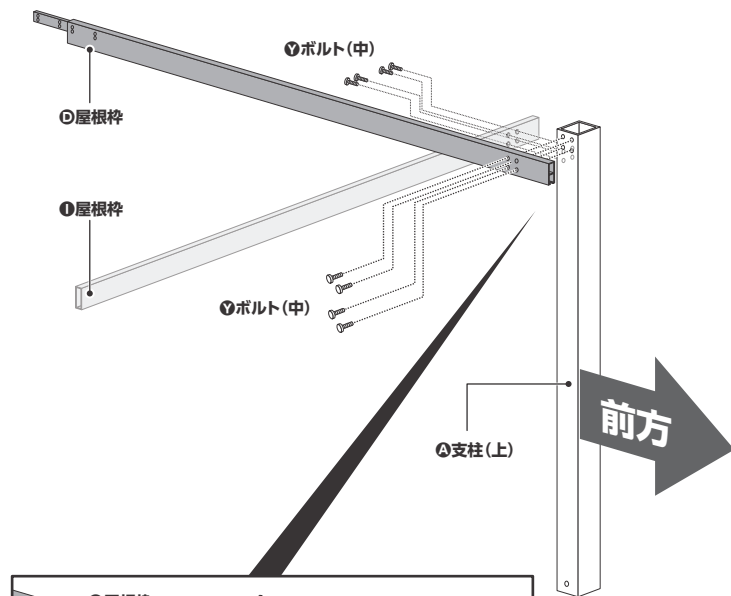
1 ①屋根枠と④屋根枠連結金具を⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)
図のように⑤①屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)



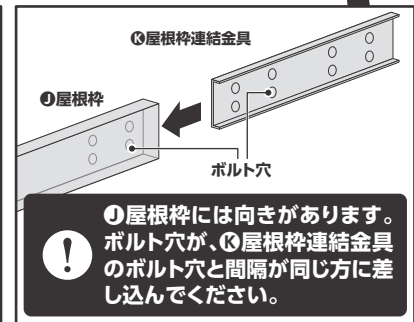
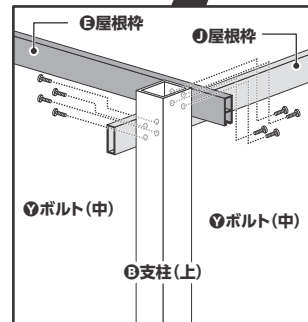
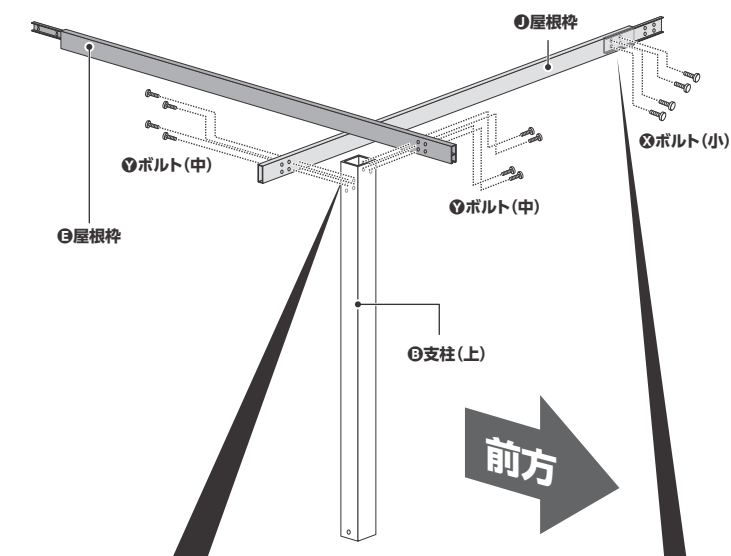
3 図のように⑤①屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)



2 図のように⑤①屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)

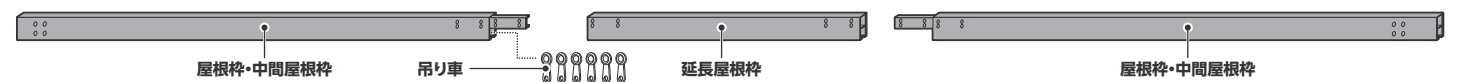


4 ①屋根枠と④屋根枠連結金具を⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)
図のように⑤①屋根枠と①屋根枠を③支柱(上)に⑦ボルト(中)で固定します。(8か所)



！ YPG-230の場合、屋根枠・中間屋根枠の間に⑨延長屋根枠を取り付ける必要があります。

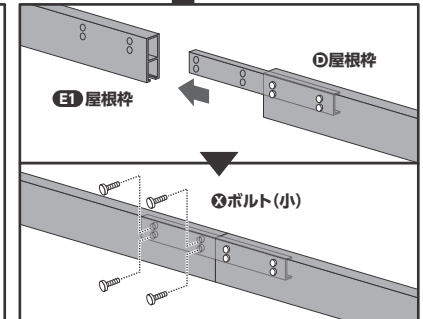
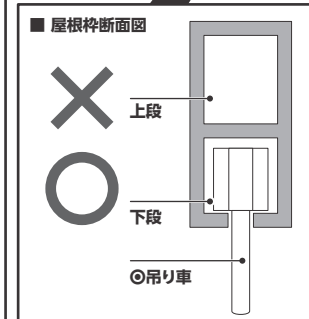
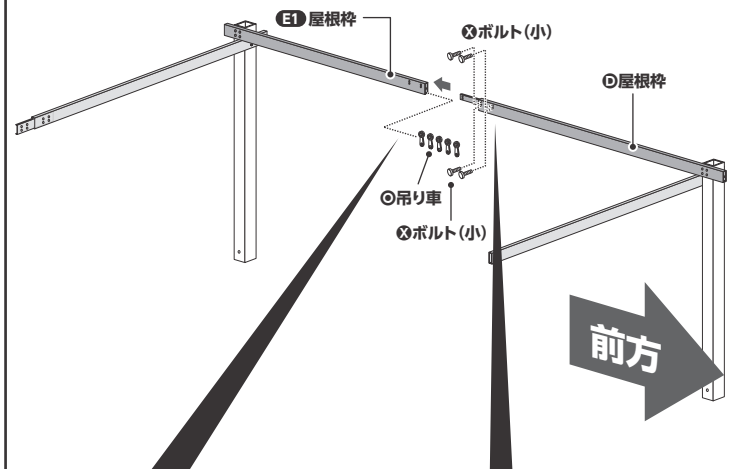
■ 接続例



2 本体フレームの接続

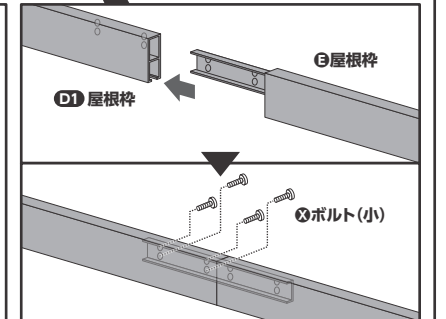
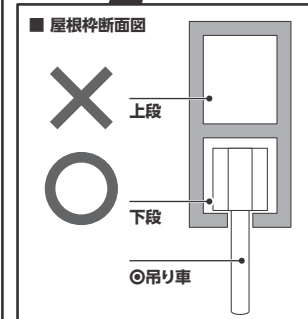
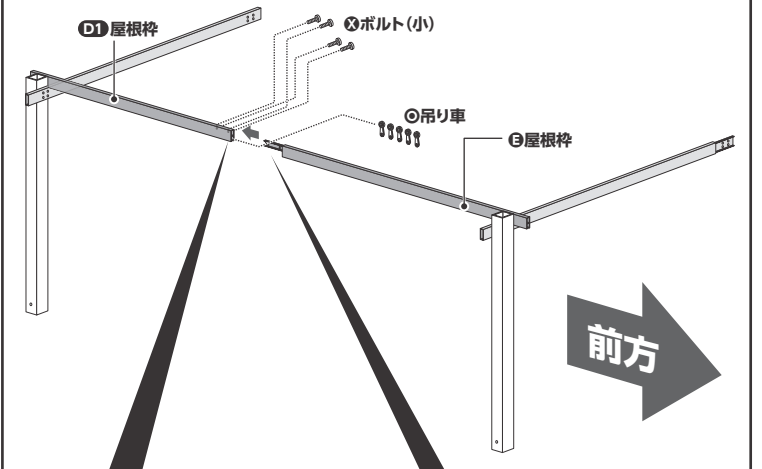
1 屋根枠の下段に、②吊り車を入れます。(YPG-220:5個 YPG-230:6個)
「本体フレームの組立て」の①と②で組み立てたフレームを図のように接続し、⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)

※YPG-230の場合、屋根枠・中間屋根枠の間に、⑨延長屋根枠を取り付けてください。

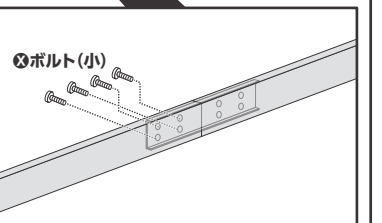
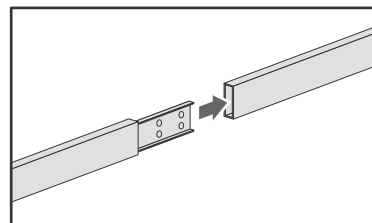
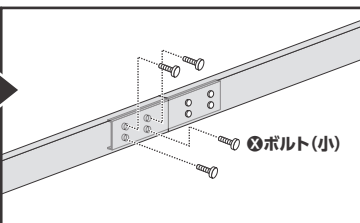
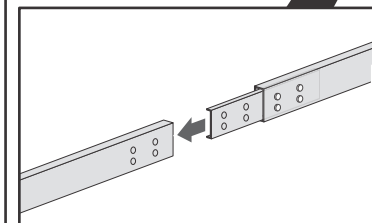
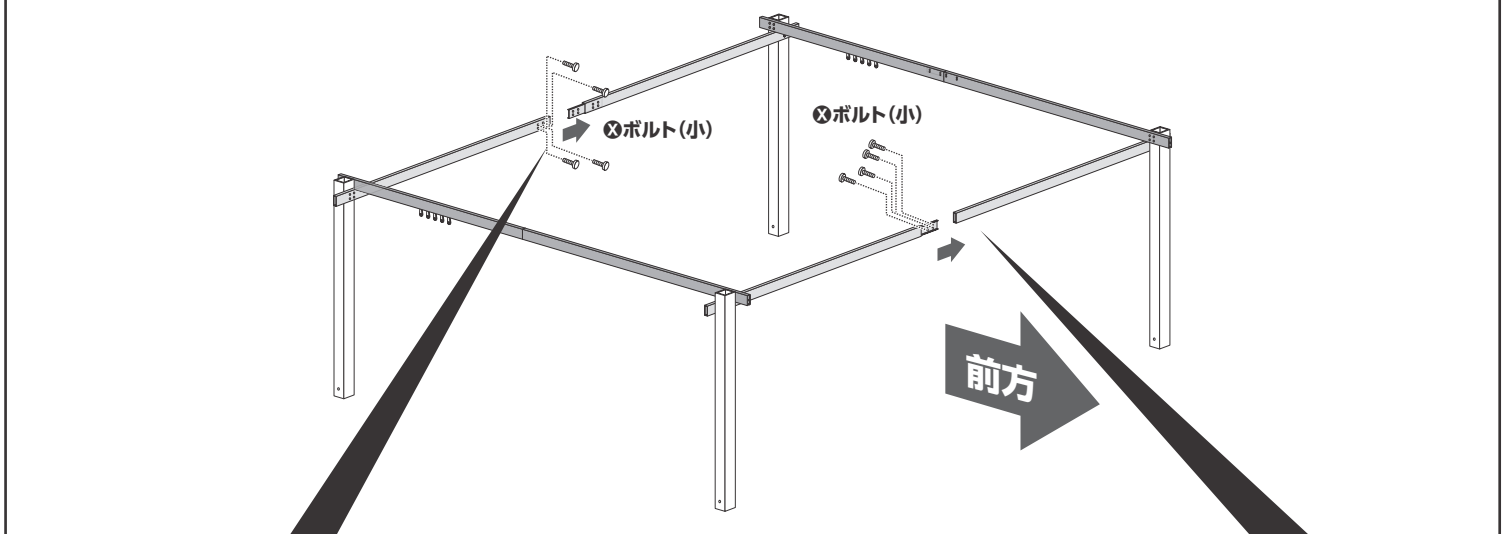


2 屋根枠の下段に、②吊り車を入れます。(YPG-220:5個 YPG-230:6個)
「本体フレームの組立て」の③と④で組み立てたフレームを図のように接続し、⑧ボルト(小)で固定します。(4か所)

※YPG-230の場合、屋根枠・中間屋根枠の間に、⑨延長屋根枠を取り付けてください。

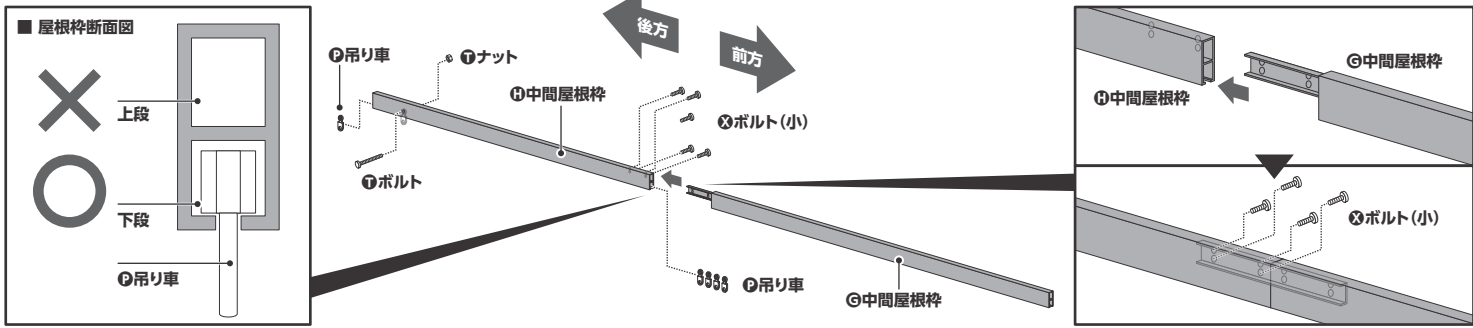


3 「本体フレームの組立て」の①と②で組み立てたフレームを図のように接続し、⑧ボルト(小)で固定します。(8か所)

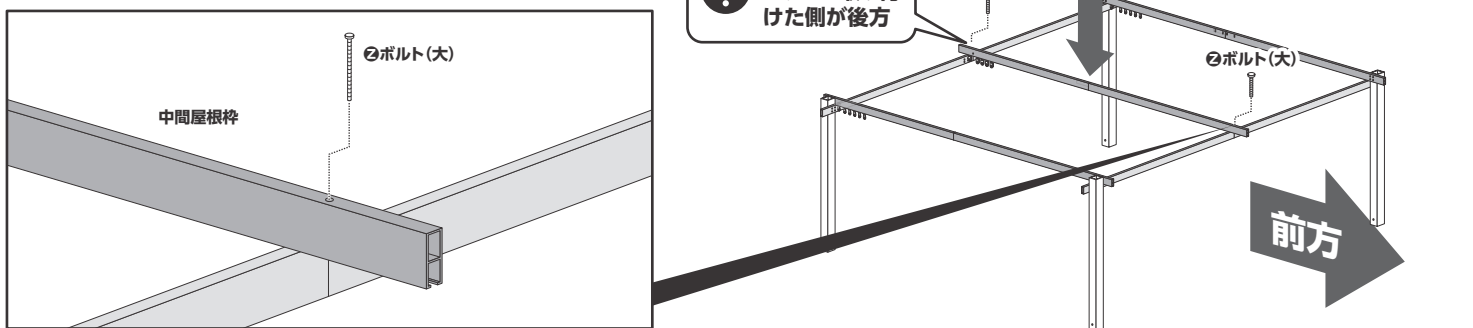


3 中間屋根枠の取り付け

- 1 ①中間屋根枠の前方下段に②吊り車をいれます。(YPG-220:5個 YPG-230:6個)
 ③中間屋根枠の後方下段の穴に④ボルトナットセットを用いて②吊り車を1個固定します。
 ⑤中間屋根枠と⑥中間屋根枠を図のように接続し、⑦ボルト(小)で固定します。(4か所)
 ※YPG-230の場合、屋根枠・中間屋根枠の間に、⑧延長屋根枠を取り付けてください。

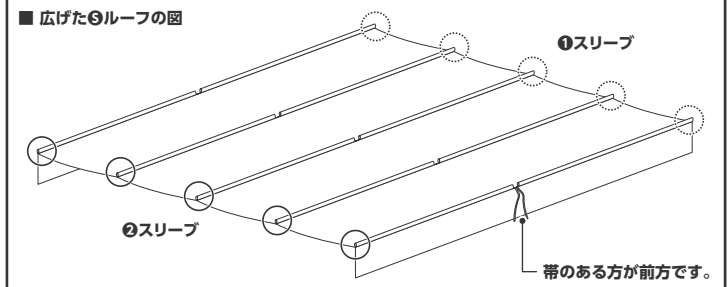
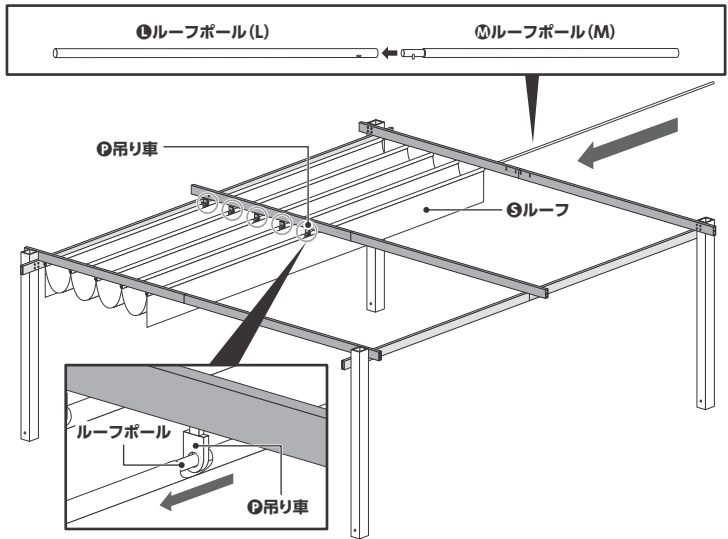


- 2 中間屋根枠を本体フレームの中央部に②ボルト(大)で固定します。(2か所)
 ※中間屋根枠には向きがあります。④ボルトナットセットを取り付けた側を後方に設置してください。

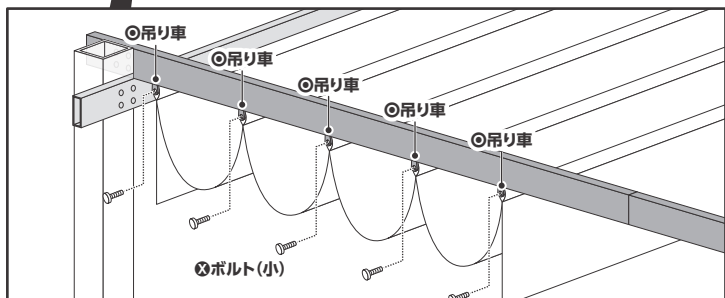
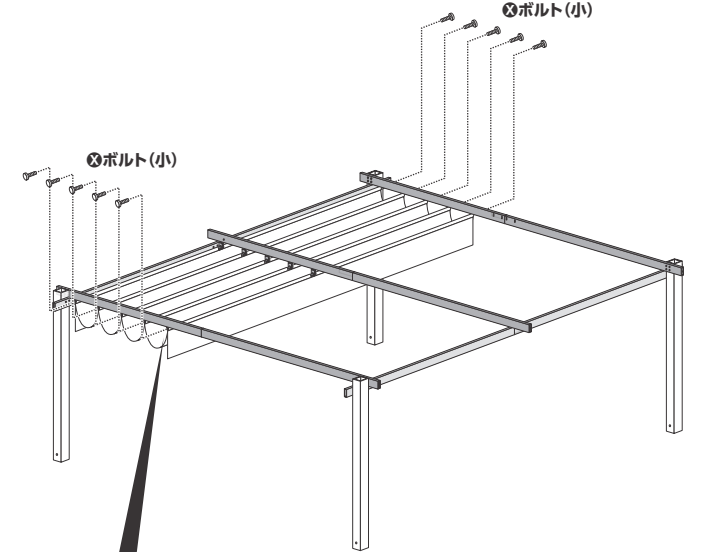


4 ルーフの取り付け

- 1 ①ルーフポール(L)と②ルーフポール(M)を接続します。
 ③ルーフを広げて、繋げたルーフポールを、④スリーブ→⑤吊り車→⑥スリーブの順に通してください。(YPG-220:5本 YPG-230:6本)

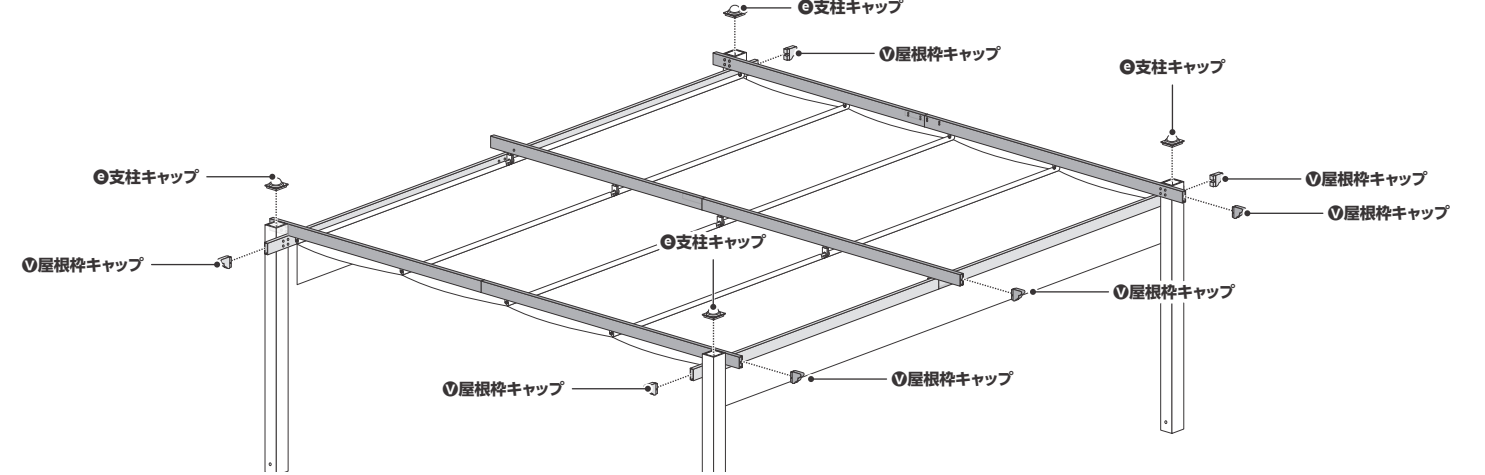


- 2 ①ルーフポールの両端と②吊り車を⑦ボルト(小)で固定します。(YPG-220:10か所 YPG-230:12か所)



5 キャップの取り付け

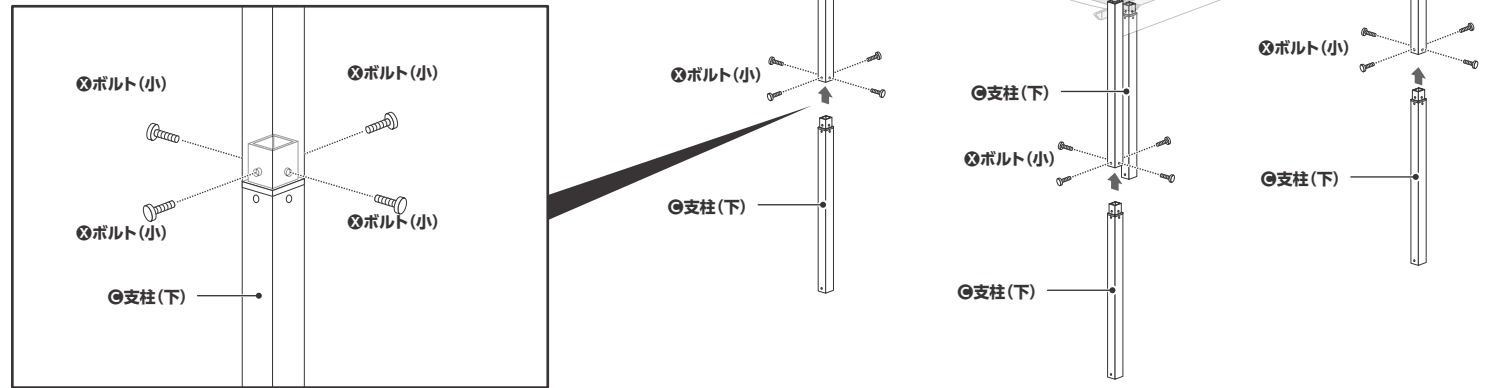
- 1 図を参考に各部にキャップを取り付けてください。(11か所)



6 支柱(下)の取り付け

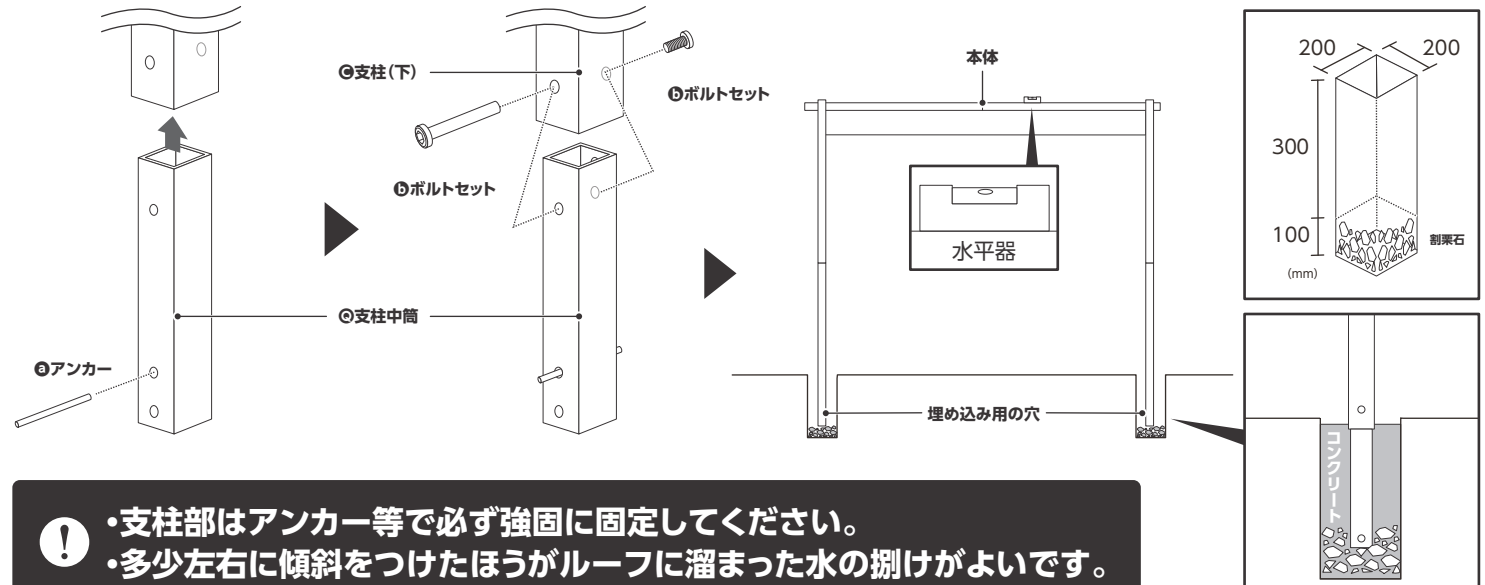
- 1 図のように③支柱(下)を差し込み、⑦ボルト(小)で固定してください。(4か所)
 4か所全ての支柱を同様に取り付けてください。

先に以降の組立て手順もご確認いただき、設置場所の環境など必要に応じて組立て順序は前後させてください。



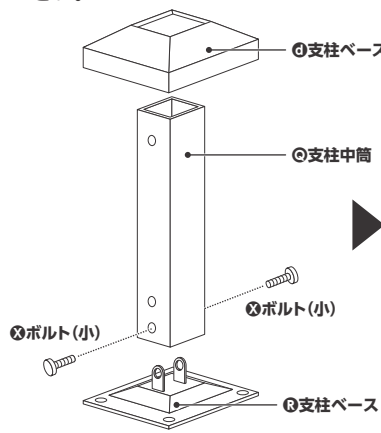
地面への設置 (用意する物) 水平器、スコップ、割栗石、インスタントコンクリート(目安:25kg×4袋)

- 1 ③支柱中筒の図の位置に④アンカーを取り付けてください。
 2 ③支柱中筒と③支柱(下)を接続し⑤ボルトセットで固定してください。(2か所)
 3 埋め込み用の穴を掘り、割栗石を敷き詰めます。水平器を使用して、本体が前後水平になるように割栗石の量を調整し、土を戻したりコンクリートを流し込んで固めてください。

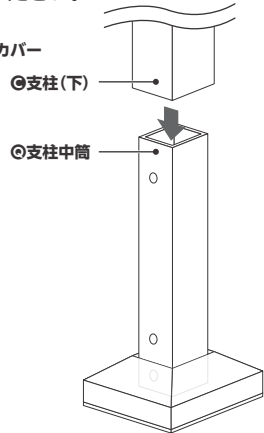


コンクリートへの設置 〈用意する物〉M10オールアンカー、コンクリートドリル、ハンマー、スパナ

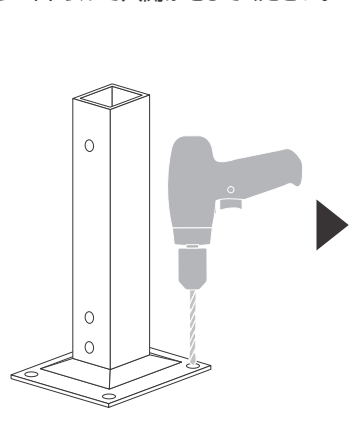
1 **㊦**支柱ベースと**㊧**支柱中筒を**㊗**ボルト(小)で固定してください。(2か所)
㊩支柱ベースカバーを被せてください。



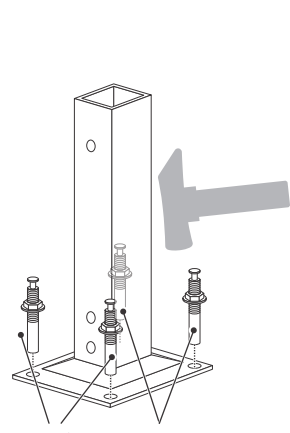
2 本体の**㊨**支柱(下)に差し込んでください。4か所全ての支柱を同様に取り付けて設置位置を確認してください。



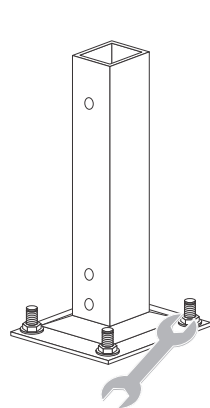
3 設置位置が決まったら、本体と**㊩**支柱ベースカバーを一旦取り外し、**㊦**支柱ベースの穴に沿ってコンクリートドリルで穴開けをしてください。



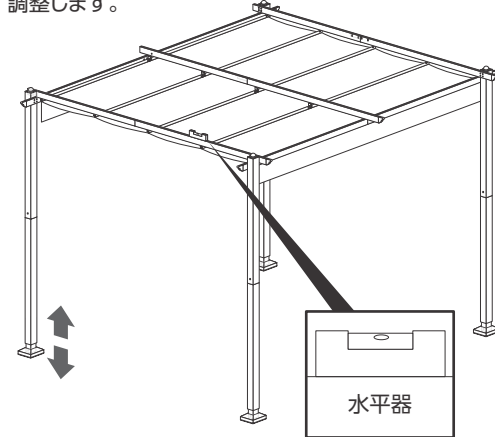
4 M10オールアンカーを差し込み、ハンマーでたたき込みます。



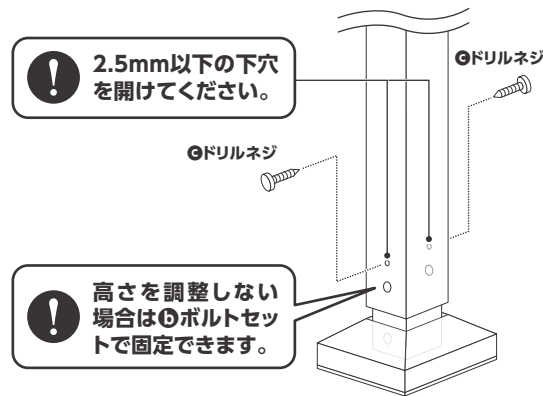
5 スパナで締め付けて、ぐらつきが無いことを確認してください。



6 本体と**㊩**支柱ベースカバーを取り付け、水平器を使用して、本体前後が水平になるように支柱をスライドさせて調整します。



7 高さを調整して決めたら、本体の**㊨**支柱(下)に2.5mm以下の下穴をあけて**㊪**ドリルネジで固定してください。(各支柱2か所)

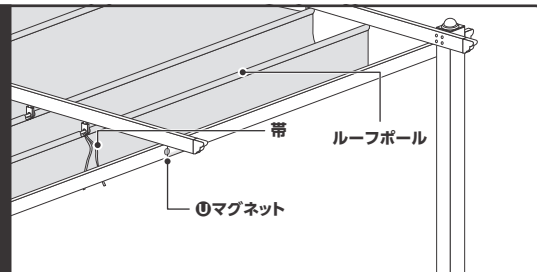


- ・支柱部はアンカー等で必ず強固に固定してください。
- ・多少左右に傾斜をつけたほうがルーフに溜まった水の捌けがよいです。

! 前にスライドさせたルーフは必要に応じて**㊫**マグネットやルーフの帯を用いて固定させてください。

マグネットは前方の屋根枠に磁力で貼り付けて、一番前のルーフポールと磁力で固定します。

ルーフをスライドさせる際、稀にマグネットがルーフ側について行ってしまう場合がありますのでご注意ください。



本製品につきましてご不明な点がございましたら右記までご連絡ください。

お客様相談窓口 フリーダイヤル
0120-069-060
AM9:00～PM5:30 土・日・祝除く

※故障およびお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※本製品の仕様は改良のため、予告なく変更されることがあります。

発売元:株式会社 山善

㊫無断複製・転載禁止 23・11

MEMO